

特集 あなたのギモンに答えます!

企画 | 小田倉弘典 (土橋内科医院)

循環器診療のハードルを下げるQ&A 31

[急性期外来]

- Q1 歩いてきたけど実は重症な「心疾患」、どんな疾患がある? 見分け方のポイントは? | 名村正伸
 Q2 「急性冠症候群」を見逃さないためには? | 金澤健司
 Q3 「急性肺塞栓症」を見逃さないためには? | 田村俊寛
 Q4 初診の「心房細動」患者、どうすればいい? | 西原崇創
 Q5 急性冠症候群の患者が「入院」を拒否! どうすれば? | 小田倉弘典
 Q6 失神:「心原性」か? 「非心原性」か? | 新垣大智 | 岩田充永

[慢性期外来]

▼虚血性心疾患

- Q7 安定した狭心症には「PCI」をしなくて、ホントにいいの? | 香坂 俊
 Q8 PCI後の「抗血小板薬」、何をいつまで飲めばいい? | 上月 周
 Q9 狭心症で「紹介」すべきは、どんな時? | 若林禎正

▼心不全

- Q10 「HFpEF」と「HFrEF」って、そもそもどこが違うの? | 坂田泰彦
 Q11 「ACE阻害薬」「β遮断薬」、何をいつからどれだけ使う? | 齊藤 輝 | 水野 篤
 Q12 むくみ:「ループ利尿薬」が効かなくなったら? | 土肥 薫
 Q13 「BNP値」は、どう活用する? | 高岡慶光 | 水野 篤

▼不整脈

- Q14 抗凝固薬の適応:どの「リスクスコア」をどう使う? | 鈴木信也
 Q15 「フルファリン」か、「DOAC」か? DOACならば、どのDOAC? | 奥山裕司
 Q16 抗凝固薬を「飲みたくない!」患者さんに、どう説明する? | 志賀 剛
 Q17 慢性心房細動の「レートコントロール」、何をを使ってどこまで抑える? | 速水紀幸
 Q18 心房細動の「カテーテルアブレーション」、誰をいつ紹介する? | 井上耕一

▼不整脈

- Q19 「超高齢者」の大動脈弁狭窄、どうすればいい? | 鎌田太郎 | 平岡栄治
 Q20 大動脈弁膜症・僧帽弁膜症、いつ手術/カテーテル治療に踏み切るか? | 鎌田太郎 | 平岡栄治
 Q21 大きな「腹部大動脈瘤」の高齢者、どうすればいい? | 横山泰孝
 Q22 たくさんできた「下部静脈瘤」はどうする? | 横山泰孝
 Q23 「歩くと足が痛くなる」患者さん、どう診断する? どんな治療がある? | 山崎直仁
 Q24 複雑な「心エコー」検査報告、読むべきポイントは? | 藤本真一

[健診、術前評価]

- Q25 健診の「心電図」、細かいけど、重要な所見は? | 田中仁啓
 Q26 「(非心臓)手術を受けてもいいか。抗血栓薬を休業してもいいか」と聞かれたら? | 中野 誠

[高齢者・在宅患者(心不全)]

- Q27 「急性増悪」に気づくには? その対処は? | 横山広行
 Q28 「併存疾患」の管理は、どうする? | 横山広行
 Q29 「栄養状態」をどう評価し、どう補充する? | 弓野 大
 Q30 在宅における「終末期医療」と「緩和ケア」、どう考え、どうすべき? | 弓野 大
 Q31 「超高齢者」の循環器薬の適応は? やめてもいいの? やめるとしたら、いつやめる? | 山根崇史

after NEXT...

4月号 “ナゾ”の痛み 診療戦略
OPQRSTで読み解く

5月号 一般外来で診断できたら「えっへん!」な疾患38

6月号 皮膚科診療エクササイズ 1枚の写真から

※特集名は変更になる場合がございます。

編集顧問

高久 史磨 | 地域医療振興協会会長
福井 次矢 | 聖路加国際病院院長
伴 信太郎 | 愛知医科大学医学部医学教育センター長
伊藤 澄信 | 国立病院機構本部総合研究センター長
松村 真司 | 松村医院院長

編集委員

藤沼 康樹 | 医療福祉生協連家庭医療学開発センター
徳田 安春 | 臨床研修病院群プロジェクト群星冲縄
山中 克郎 | 諏訪中央病院総合内科
片岡 仁美 | 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科地域医療人材育成講座

編集アドバイザー

朝倉健太郎 | 生坂 政臣 | 石橋 幸滋 | 井村 洋
江村 正 | 大滝 純司 | 大生 定義 | 岡田 唯男
川越 正平 | 川畑 雅照 | 木川 和彦 | 岸田 直樹
北川 泉 | 北村 大 | 木戸 友幸 | 木村 琢磨
草場 鉄周 | 小泉 俊三 | 小林 祥泰 | 酒見 英太
佐藤 元美 | 高木 誠 | 仲里 信彦 | 名郷 直樹
野村 英樹 | 八田 和大 | 原 朋邦 | 福本 陽平
藤本 卓司 | 前沢 政次 | 前野 哲博 | 松永 伸一
松村 理司 | 箕輪 良行 | 本村 和久 | 森田 潤
安田 英己 | 矢部 正浩 | 山畑 佳篤 | 山本 和利
山本 亮

次号予告は
前のページ

「参加者募集」情報を掲載します。

「総合診療」に関連する学会・研究会、また公開型の勉強会などの情報を無料で掲載いたします。開催期日や募集期限の3カ月前を目安として、お気軽に編集室までご連絡ください。

年間購読がお得です。

お得な年間購読や電子版の詳細は、p.237・238をご参照ください。

定価：本体 2,500 円＋税

2019 年年間購読料 (送料弊社負担)

【冊子版または電子版】

通常 29,520 円＋税 (冊子版のみ)

個人特別割引 25,680 円＋税

医学生・初期研修医割引 20,040 円＋税

【冊子＋電子版】

個人特別割引 30,680 円＋税

医学生・初期研修医割引 25,040 円＋税

販売部直通

☎ (03) 3817-5659 FAX (03) 3815-7804

振替口座 00170-9-96693 番

ご意見・ご感想をお寄せください。

今月の『総合診療』は、いかがでしたか？

アンケート (p.200) を FAX またはメールにてお送りください。抽選で図書カード 3,000 円分、または「#医学書院の新刊」(p.202 他) で紹介した書籍を呈呈します。ご投稿もお待ちしております。

📧 最新情報ははこちらから

▶ Facebook ページ『総合診療』

<https://www.facebook.com/igakushoin.jim>

▶ 『総合診療』公式ホームページ

<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/sogoshinryo>



『総合診療』 第29巻 第2号

発行 2019年2月15日発行 (毎月1回15日発行)

定価 本体 2,500 円＋税

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

<http://www.igaku-shoin.co.jp>

担当 野中・杉本・竹谷

☎ (03)3817-5716 FAX(03)3815-7802

sogoshinryo@igaku-shoin.co.jp

印刷所 横山印刷株式会社 ☎ (03)3622-6161

広告申込所 株式会社 医薬広告社 ☎ (03)3814-1971

表紙・本文デザイン DESIGN WORKSHOP JIN

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2018, Printed in Japan.

●本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は株式会社医学書院が保有します。

●本誌を無断で複製する行為 (複写、スキャン、デジタルデータ化など) は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的 (診療、研究活動を含む) で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】 (出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088、FAX 03-5244-5089、info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

●「総合診療」は、株式会社医学書院の登録商標です。